

第43回全日本バレーボール小学生大会 京都府大会開催要項

主催	後援	公益財団法人 日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社 京都府教育委員会／京都市教育委員会／公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団／報知新聞社 公益財団法人京都府スポーツ協会／公益財団法人京都市スポーツ協会／京都府スポーツ少年団／京都市スポーツ少年団	
協賛	オフィシャルボール主	管	デサントジャパン株式会社／ゼビオグループ／三井住友信託銀行株式会社／株式会社関電工 株式会社モルテン／株式会社ミカサ 京都府バレーボール協会／京都府小学生バレーボール連盟 第43回全日本バレーボール小学生大会京都府大会実行委員会

申請中

- 大会の主旨**
 - 教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて全国児童の親睦と交流を図る。
 - バレーボールによる小学生の体力の向上とたくましい意欲の養成に努める。
 - 低年齢から正しいバレーボールの基本技とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。
- 開催日程と試合会場**

【支部大会】各支部において2023年4月30日（日）～5月21日（日）の期間に開催される。

【決勝大会】2023年6月10日（土）11日（土） 京都市体育館・京都市市民スポーツ会館体育館

 - 両日ともに、受付は会場準備の終了後となる。なお各チーム大人1名は会場設営に協力すること。
 - 受付終了後、1日目は開会式を行う。別に、2日目の決勝戦終了後、表彰式・閉会式を行う。
- 参加資格**
 - 2023年4月1日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国・公・私立の小学校及び各種学校に在学していること。
 - 選手及びベンチスタッフは、公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2023年4月1日以降、京都府大会支部予選参加申込締切日（支部ごとに設定）までに、公益財団法人日本バレーボール協会-MRSの登録を済ませること。尚、スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。
- 参加規定**
 - 全てのカテゴリーにおいて決勝大会への参加チームは、支部大会の結果、支部代表として推薦されたチームであること。カテゴリーごとの支部代表数は、支部大会参加申込チーム数（男子・混合は2チームにつき、女子は3チームにつき1代表）による。
 - 監督の責任において、選手保護者から大会参加の承諾を得た上で、大会に参加すること。
- チーム編成**
 - 全ての大会において、チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
 - 決勝大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できるが、選手については、支部大会・決勝大会と同じでなければならない。選手は、病気やけがなど特別な事情がない限り交代はできない。ただし、支部大会に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。（特別な交代、補充は同一団体に登録され、今大会において別のチームで参加していない選手に限る。）

※決勝大会に参加した選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には十分注意をすること。ただし、補充については、（2）に準ずる。

 - 監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）認定バレーボール（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）が最低一人はベンチに入っていないなければならない。（ただし、本件は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会受講者が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。）又、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
 - 全国大会出場にあたっては公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）認定バレーボール（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）が最低一人はベンチに入っていないなければならない。
 - ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。（MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。）
監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。
ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
 - 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
 - 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であって、前年度までに登録していればこの制限の対象とはなら

ない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

※京都府内のみの規定として、主催者が確認の上、カテゴリー登録が別で活動母体が同一の団体については、どちらかの監督であってもチームスタッフの兼任を認める。但し、監督を兼任することはできない。試合への参加は6人制競技規則に準ずる。

6. 競技規則 2023年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

7. 競技方法

【支部大会】方式は支部に任せるが公正な方法とする。

【決勝大会】全てのカテゴリーで2日間を通したトーナメント方式にて実施し、最終試合を決勝戦とする。

8. 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「男子・混合：モルテンボール(V4M5000-L)／女子：ミカサボール(V400W-L)」(円周62～64cm・重量200～220g)を使用する。

※ボールの内気圧については6人制競技規則に準ずる。

9. 表彰 決勝大会の男女及び混合の部各1位から3位まで表彰する。

京都府大会の結果、それぞれのカテゴリー1位チームは、第43回全日本バレーボール小学生大会(2023年8月7日(月)～10日(木) 東京・神奈川・千葉)への出場する権利と義務が生じる。

10. 申込

【支部大会】各チームは、所定の支部大会参加申込用紙(京都小連HPからダウンロード、もしくは各支部幹事より配布されたもの)を入力し、支部ごとに設定する申込期日までに各支部役員に提出すること。

【決勝大会】支部代表チームは、所定の決勝大会参加申込データ(京都小連ホームページよりダウンロード)を入力し、JVA-MRSチーム加入選手一覧(PDF)と一緒に、電子メールにて5月23日(火)24時【**必着**】までに大会事務局(下記メールアドレス)へ電子メールで提出のこと。

※締切日以降や他の方法による参加申し込みは、一切受け付けない。

11. 決勝大会参加料 1チーム 5000円 ※口座振り込みをすること

郵便振替口座 [00980-3-140853 京都府小学生バレーボール連盟]

※『大会名』『チーム名』を記入すること

12. 決勝大会代表者会議と抽選会

5月27日(土)午後7時より、京都アスニー(3階 第2研修室)にて行う。

※チーム代表者は必ず出席すること。【**会場の関係で、各チーム選手1名大人1名までとする**】

※やむを得ず欠席する場合は、大会事務局に連絡の上、チームの責任でホームページにて組み合わせ等を確認すること。

13. 服装

(1)選手の背番号は1～99とするが、1～12番が望ましい。

(2)ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにする。

(3)混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けるか、またはソックスの長さや色などで区別できるようにすること。

(4)ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。

14. その他

(1)大会期間中に選手が負傷したとき、応急手当(医師にみせるまでの応急処置)はするが、それ以上の責任は負わない。

(2)各チームはスポーツ傷害保険に必ず加入すること。

(3)大会運営上、相互審判となるので、今年度変更された点も含め競技規則を熟知した上で、大会に参加すること。合わせて、主副審ができる成人2名が同行すること。

15. 大会事務局 審判委員長 富田 博二 [hkys-tomita@tempo.ocn.ne.jp]

(勤務先：京都市立桂徳小学校 TEL 075-381-7037※平日17:00～18:00)

※申し込み送付や急ぎではない問い合わせは電子メールで